

今年もあやからせて いただきます

霞ヶ浦用水は、ポンプ運転により取水を行っています。ポンプ場で一番気がかりなのは、停電です。霞ヶ浦揚水機場には、予備発電機設備がありますが、ポンプを運転できる程の大量の電気を発電する能力はありません。

霞ヶ浦揚水機場が位置する茨城県かすみがうら市は、夏には毎日のように雷注意報が発表され、東京電力供給地域では、毎日どこかで雷が発生しています。霞ヶ浦揚水機場では年1~2回落雷による停電が起こり、ポンプが急停止しています。

そこで、霞ヶ浦用水管理所では、昨年（平成27年）の1月につくば市にある「金村別雷神社」で雷除けのお札を買ってきて1年間操作室に置き、守っていただきました。その甲斐あってか平成27年は雷によるポンプ急停止は、1回で済みました。今年も御利益にあやからうと職員代表が「金村別雷神社」に行き、雷除けのお願いをしました。



しかし、今年は、さらなる御利益のパワーアップをお願いすべく平成28年1月5日操作室において、職員全員で昨年度のお札と今年の雷除けを熱く祈願しました。



熱い願いが神様に届きますように